

平成30年度(上半期) 産業保健研修・セミナー予定表

山梨産業保健総合支援センターでは、
経験豊富な専門スタッフが産業医、
衛生管理者、産業看護職、人事労務担当者
等の産業保健関係者の方々を対象に**無料**で
研修・セミナーを開催しています。
皆様のご来場をお待ちしております。



日医認定産業医
更新(生涯研修
単位取得可)

問い合わせ・申し込み先



受講を希望する方は、申込用紙又はインターネットをご利用ください。
QRコードを作成しましたのでこちらもご利用ください！



独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

☎ 055-220-7020(代表) FAX 055-220-7021

▶ 〒400-0031

甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階(H30.5.1まで)

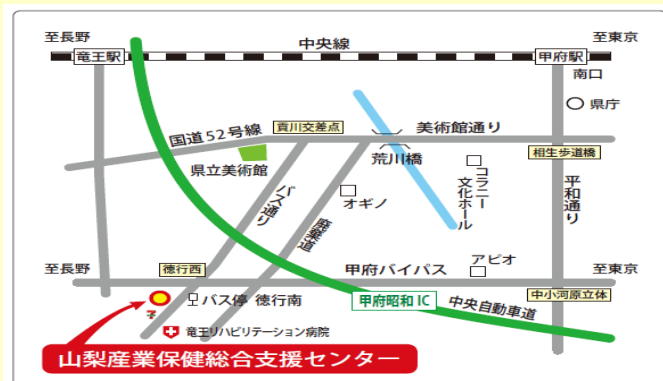
▶ 〒400-0047

甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階(H30.5.7から)



QRコード

無料駐車場
完備



開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位
4月10日(火) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	ストレスチェック制度 ～実施準備から事後措置まで～ 平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック」について、改正労働安全衛生規則等を踏まえ、ストレスチェック制度の趣旨、実施方法、面接指導及び労働者の健康情報の保護等について解説します。	(株)グリーンハート代表取締役 長田暢子 (臨床心理士) (産業保健相談員)	30	生涯更新 3単位
4月11日(水) 14:00~16:30	"	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ I-1回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すぎ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯実地 3単位
4月20日(金) 14:00~16:30	"	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ I-1回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	生涯専門 3単位
5月8日(火) 14:00~16:00	"	ストレスチェック制度 ～実施準備から事後措置まで～ 平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック」について、改正労働安全衛生規則等を踏まえ、ストレスチェック制度の趣旨、実施方法、面接指導及び労働者の健康情報の保護等について解説します。	(株)グリーンハート代表取締役 長田暢子 (臨床心理士) (産業保健相談員)	30	生涯更新 3単位
5月9日(水) 14:00~16:30	"	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ I-2回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すぎ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯実地 3単位
5月16日(水) 14:00~16:00	"	長時間労働の抑制と過重労働による健康障害防止について 長時間にわたる過重な労働は、疲労の蓄積をもたらす重要な要因と考えられ、脳・心臓疾患の発症との関連性が強いとの医学的知見が得られています。また、最近ではメンタルヘルス不調を発症する要因とも言われています。働くことにより、労働者が健康を損なうようなことがあってはならず、労働者に疲労の蓄積を生じさせないようにするため、労働者の健康管理に係る措置を適切にすることが重要です。平成26年11月に「過労死防止対策推進法」が施行され、毎年11月は「過労死等防止啓発月間」となっています。 本研修では、過労死等防止啓発月間に向けた事業場で取り組むべき、長時間労働の抑制や過重労働による健康障害防止対策及び時間外労働規制等、行政課題についても説明します。	山梨労働局 健康安全課長 島谷 浩	30	生涯更新 3単位
5月18日(金) 14:00~16:30	"	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ I-2回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	生涯専門 3単位
5月23日(水) 14:00~16:00	"	職場における労働問題のあれこれ 事業場から労務管理全般について相談を受ける社会保険労務士の視点から、長時間労働やサービス残業、ハラスメント対策など労務管理上の問題点や、労働者との不要なトラブルを防ぐために留意しておきたいことなど説明します。また、労働局の紛争調整員として個別の労使紛争を対応する中で感じたことなどもお話できればと思います。	雨宮労務管理事務所 所長 雨宮隆浩 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員)	30	生涯更新 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位
5月25日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	認知行動療法とはどんなもの？ ～職場における症例の検討～ 認知行動療法の基礎的な内容を説明します。認知行動療法については、「考え方を変える」「思考を修正する」と言われていますが、実際はどのようなことをするのでしょうか。本講座では、認知行動療法について解説し、簡単なツールを使いながら技法を体験していただく予定です。	笠井正一 (臨床心理士) (産業カウンセラー)	30	生涯 実地 3単位
5月29日(火) 14:00～16:00	〃	衛生管理者の役割と職務について ＜衛生管理者等レベルアップ研修193＞ 衛生管理者にはどのような職務があり、どのように遂行したらよいのかを解説します。	森労働衛生コンサルタント事務所 所長 森 博幸 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
5月31日(木) 14:00～16:00	〃	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために①＜仮称＞ ～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 近年、増えているがんを持つ労働者が、治療と就労のバランスがとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討も含め解説します。	山梨県立大学 講師 前澤美代子 (がん専門看護師) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
6月6日(水) 14:00～16:00	県立文学館研修室	職場・家庭における生活習慣病対策について 生活習慣病は、今や健康長寿の最大の阻害要因であり、個々の労働者の健康と生活だけでなく、企業活動上も生産性の維持や人材確保などの点で重要な課題となっています。一方、国民医療費にも大きな影響を与えています。その多くは、不健全な生活の積み重ねによって内臓脂肪型肥満となり、これが原因となって引き起こされるものですが、個人が日常生活の中での適度な運動、バランスの取れた食生活、禁煙等を実践することによって予防することができるものです。本研修では、生活習慣病対策について解説します。	山梨大学医学部 教授 宮村季浩 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	100	生涯 実地 3単位
6月8日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	化学物質の管理とあり方について ＜衛生管理者等レベルアップ研修194＞ ～改正労働安全衛生法の概要及び化学物質のリスクアセスメント指針について～ 現在職場で使用される化学物質は6万種類にも及ぶと言われています。こうした中、平成28年6月から640物質の化学物質についてリスクアセスメントを行うことが改正労働安全衛生法によって義務化されました。現場ではこれまでに以上に化学物質管理に注意しなければならなくなりました。コントロールバンディングなど簡単なリスクアセスメントの方法やSDS(Safety Data Sheet)を活用する方法等について解説します。	山梨厚生病院・予防医学センター 副所長 望月明彦 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	生涯 実地 3単位
6月13日(水) 14:00～16:30	〃	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ I-3回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクエア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯 実地 3単位
6月15日(金) 14:00～16:30	〃	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ I-3回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただけます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
6月20日(水) 14:00～16:00	〃	山梨障害者職業センターにおける職場復帰支援について 1 リワーク支援の紹介 2 講座「ストレスとは？」の紹介と体験学習 3 意見交換 職場復帰の準備をサポートするためのリワーク支援の概要説明や休職に至る社員の傾向などを説明させていただきます。また、リワーク支援のメニューを一部体験していただき、具体的なイメージを持っていただきます。	山梨障害者職業センター 担当官	30	生涯 専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ/内容	講師	定員(名)	日医認定単位
6月27日(水) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	熱中症予防のための健康管理 ＜衛生管理者等レベルアップ研修195＞ 熱中症については、第13次労働災害防止計画において、重点とする健康確保・職業性疾病対策の一つとして上げられています。特に、高温多湿の天候が続くと職場における熱中症の発生が懸念されます。発生環境及び原因・救急措置を含めた対処法・予防法などについて解説します。	上野原市立病院 医師 岡本まさ子 (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
6月29日(金) 14:00~16:00	〃	なぜ「治療と職業生活の両立支援」が必要か？ 病気を抱える労働者が活躍できる環境を整備するため、平成29年3月に「働き方改革実行計画」がとりまとめられました。主治医、会社・産業医と患者に寄り添う両立支援コーディネーターのトライアングル型のサポート体制の構築などにより治療と仕事の両立支援に取り組むこととされている。本研修では実行計画に基づく全国的な取組や本県における取組等についてご紹介します。	山梨労働局 健康安全課長	30	生涯 専門 3単位
7月3日(火) 14:00~16:00	〃	パワハラ未然防止に役立つコミュニケーション研修 「職場のパワーハラスメントに関する実態調査」の企業調査において、パワハラに関連する相談がある職場に共通する特徴として「上司と部下のコミュニケーションが少ない職場」を挙げる企業が多くありました。 本講座ではパワハラの基本的な理解と、パワハラ未然防止に役立つ日頃のコミュニケーションの取り方やパワハラにならない伝え方について実習を通して学びます。	樋口しのぶ (産業カウンセラー) (メンタルヘルス対策促進員)	30	生涯 実地 3単位
7月5日(木) 14:00~16:00	〃	防ごう！ロコモティブシンドローム ～ロコモ・サルコペニア対策～ 人間誰もが、加齢に伴い心身機能が低下(虚弱化)していきます。なかでも骨、関節、筋肉の部位になんらかの支障をきたすと運動障害や転倒といった要支援・要介護状態のきっかけとなるため、今のうちに、高齢社会を乗り越える備えをしましょう。本研修では簡単なセルフチェックや体力チェックを行った後、強化法(実技)についてもご紹介します。	(公財)日本健康スポーツ連盟 主任研究員 依田武雄 (産業保健相談員)	30	生涯 実地 3単位
7月10日(火) 14:00~16:00	〃	肥満予防の重要性 ～①食生活の観点から～ 食生活・運動などの生活習慣病との関連が深い生活習慣病と健康に関する科学的な根拠を示しながら、日常生活での健康の維持・増進について解説します。	山梨県立大学 教授 小田切陽一 (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
7月11日(水) 14:00~16:30	〃	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ I-4回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯 実地 3単位
7月20日(金) 14:00~16:30	〃	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ I-4回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
7月24日(火) 14:00~16:00	〃	必見！ 労働安全衛生行政の最近の動向について ＜衛生管理者等レベルアップ研修196＞ 厚生労働省、山梨労働局で取り組んでいる労働災害防止対策、最近の労働災害の発生状況、労働安全衛生行政に関する法令や取組、各種健康障害防止対策などの基本的な事項について解説します。	山梨労働局 健康安全課長	30	生涯 更新 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ/内容	講師	定員(名)	日医認定単位
7月26日(木) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	健康診断と労働者の健康管理について 健康診断の検査項目や検査結果についての考え方、及び、健康診断結果を基に産業医の職務上留意しておきたい点、事後措置等について説明します。	斉藤医院 院長 齋藤順一 (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
7月31日(火) 14:00~16:00	"	小規模事業場におけるメンタルヘルス担当者のための研修 ～ラインケアも含めて～ 50人未満の事業場では、ストレスチェック制度の実施は努力義務となりましたが、職場におけるメンタルヘルス推進については、今後、ストレスチェック実施をすることが契機となることが予測されます。また、電話相談では、小規模ゆえに、大規模事業場とは同じように動けないとのメンタルヘルス担当者の声が聞かれます。そこで、小規模事業場ゆえの特性を確認しながら、有効なメンタルヘルスのあり方を説明していきます。	(株)グリーンハート代表 取締役 長田暢子 (臨床心理士) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
8月3日(金) 14:00~16:00	"	日常でも使える動機づけ面接法! 動機づけ面接は、従来の行動療法及び来談者中心療法を科学的に分析することから生まれました。喫煙、飲酒、ギャンブルなど来談者がやめたくてもなかなかやめられない問題に対して、より健康的な行動がとれるように動機付けていく面接手法です。医療・保健・産業の場での対応にご利用ください。	笠井正一 (臨床心理士) (産業カウンセラー)	30	生涯 実地 3単位
8月7日(火) 14:00~16:00	"	ストレスチェック制度 ～実施準備から事後措置まで～ 平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック」について、改正労働安全衛生規則等を踏まえ、ストレスチェック制度の趣旨、実施方法、面接指導及び労働者の健康情報の保護等について解説します。	(株)グリーンハート代表 取締役 長田暢子 (臨床心理士) (産業保健相談員)	30	生涯 更新 3単位
8月8日(水) 14:00~16:30	"	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) <Ⅲ期シリーズ:4回> Ⅱ-1回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯 実地 3単位
8月21日(火) 14:00~16:00	"	職場のパワーハラスメント防止の取り組み ～お互いを尊重しあって、働きやすい・風通しの良い職場を作るために～ 「平成28年度個別労働紛争解決制度施行状況」によれば、「いじめ・嫌がらせに関するものが依然として最も多く」と報告されています。パワーハラスメント防止対策に取り組むことは、より働きやすい・風通しのよい職場環境を作ることにつながります。職場全体が活性化し、働く人の仕事への意欲や生産性の向上にも寄与するでしょう。本講では、パワーハラスメント防止対策について事例も交えながらお話しします。	八巻俊道 (社会保険労務士) (メンタルヘルス対策 促進員)	30	生涯 専門 3単位
8月24日(金) 14:00~16:00	"	腰痛借金と腰痛対策 腰痛は体に溜め込まれた借金であり、この借金が積み重なるとぎっくり腰やヘルニアが起きる可能性が高くなるといわれています。この負債を作る職場や日常生活での姿勢・動作を検討します。また、腰痛対策として自分でできる具体的方法について実践していただきます。	帝京科学大学医療科学部理学療法科 准教授 西條富美代	30	単位 申請中
8月29日(水) 14:00~16:00	"	基礎からはじめるメンタルヘルスの進め方 厚生労働省が策定している「第13次労働災害防止計画」には、2022年までにメンタルヘルスに取り組んでいる事業場の割合を80%以上とする目標を掲げています。それでは何から始めたらいいのでしょうか?「労働者の心の保持増進のための指針」(メンタルヘルス指針)に基づき、具体的な実施内容を解説します。	塚原社会保険労務士事務所 所長 塚原正明 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
8月31日(金) 14:00~16:00	"	簡易測定器の使用方法 <衛生管理者等レベルアップ研修197> 騒音計、デジタル粉じん計及び照度計等の簡易測定器の使用を実地方式により学びます。	山梨厚生病院・予防医学センター 副所長 望月明彦 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	生涯 実地 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位
9月5日(水) 14:00~16:00	"	睡眠と健康について ～働く人のために～ 睡眠不足や睡眠の質の悪化は、生活習慣病や心の病のリスクにつながります。 また、睡眠不足等に起因する作業ミスや事故も多く発生しています。そこで、良質な睡眠を得るための生活習慣や睡眠環境について研修します。	山梨大学医学部 教授 宮村季浩 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	生涯 実地 3単位
9月6日(木) 14:00~16:00	甲府市総合市民会館 大会議室(予定)	仕事と糖尿病の治療について 平成28年「国民健康・栄養調査」によると、わが国における20歳以上の約5人に1人は糖尿病が疑われながら、その1/4は治療を受けていない、あるいは以前治療を受けていたが中断しているとされ、特に就労年齢層の糖尿病治療を継続するためには、患者、医療機関のみならず、就労先の糖尿病に対する理解と協力も必要となります。 一方、労働者健康安全機構における平成21年度から5年間に渡り取り組んできた「糖尿病における就労と治療の両立・職場復帰支援の研究」によると、就労と治療の両立を図る上での患者、主治医、企業の連携が不十分であることを示唆する調査結果が得られています。 ついでには、糖尿病患者が復帰や働き続けることができるよう、職場等における糖尿病患者等への理解や相談支援体制の充実を図るべきと指摘したところから、本開催!	中里内科クリニック 院長 中里 稔	100	生涯 専門 3単位
9月12日(水) 14:00~16:30	山梨産業保健総合支援センター研修室	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ II-2回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクエア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	生涯 実地 3単位
9月13日(木) 14:00~16:30	"	職場のメンタルヘルス ～知っておきたい認知症の基礎知識～ 認知症に対する理解を深めておくことは職場のメンタルヘルスにおいても重要です。本セミナーでは、認知症の症状や治療、周囲の人の心がけ等について解説します。	山梨大学医学部 助教 平田卓志 (精神科医師) (産業保健相談員)	30	生涯 実地 3単位
9月18日(火) 14:00~16:00	"	肥満予防の重要性 ～②運動の観点から～ 食生活・運動などの生活習慣病との関連が深い生活習慣病と健康に関する科学的な根拠を示しながら、日常生活での健康の維持・増進について解説します。	山梨県立大学 教授 小田切陽一 (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
9月21日(金) 14:00~16:30	"	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ II-1回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位
9月25日(火) 14:00~16:00	"	Life is Motion 生きることは動くこと! ～健康寿命の延伸のために動くことから始めよう～ ＜認知症＞ 健康寿命を奪う3大原因は、認知症、脳血管疾患、そして運動器疾患(転倒・骨折、関節疾患等)です。これらを予防するためには、古くから指摘されているように「運動・栄養・休養」の3つが重要です。特に現在は、「運動」＝「動くこと」の意味を再認識すべき時です。人間は「動物」であることを、改めて考えてみましょう。3回の研修を実施し、それぞれの疾患の重み付け(運動との関係)を少しずつ変えて行きます。具体的には、1認知症、2脳血管疾患、3運動器疾患です。 ※ 9月25日:「認知症」 10月15日:「脳血管疾患」 12月20日:「運動器疾患」	山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員)	30	生涯 専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位
9月26日(水) 14:00~16:00	"	<p>労働安全衛生法の理解を深める <衛生管理者等レベルアップ研修198> ～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～</p> <p>労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、46年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。</p>	<p>雨宮労務管理事務所 所長 雨宮隆浩 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員)</p>	30	生涯更新 3単位
9月27日(木) 14:00~16:00	"	<p>労働衛生管理の基本と災害事例について <衛生管理者等レベルアップ研修199></p> <p>快適職場の形成・維持向上に必要な労働衛生管理の基本について解説するとともに、改善事例、災害事例、労働安全衛生配慮義務、等を紹介しします。</p>	<p>森労働衛生コンサルタント事務所 所長 森 博幸 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)</p>	30	生涯専門 3単位